



# MDP

## MATCH DAY PROGRAM vol.12

RECORD THE BLUE



せや区民DAY

2021.8.9 mon  
18:00 KICKOFF  
VS. NAGOYA GRAMPUS

晃鈴産業 & FIFTY CLUB SPECIAL MATCH



チームに勢いを  
もたらすような  
プレーをしたい

37 MF 松尾 佑介  
Yusuke MATSUO

### 僕のシーズンがこんな形で終わっていいはずがない

記事/北 健一郎(スポーツライター)

#### 自分がどこまでできるか試したかった

「僕のシーズンがこんな形で終わっていいはずがない」

こんなもんじゃない。もっとできるだろう。ポーカーフェイスの裏には怒りにも似た感情が渦巻いていた。

松尾佑介がデビューしたのは2019シーズン。仙台大学在学中に特別指定選手として横浜FCに登録されたドリブラーはJ1昇格の原動力となった。キレのあるドリブルで相手をはがし、正確なシュートでゴールネットを揺らした。

「良くも悪くも何も考えていなかったですね。シンプルに自分がどこまでできるか試したいという気持ちでプレーしていました」

J2からJ1へカテゴリーが上がっても松尾の勢いは止まらない。シーズン序盤は左ウイングバックとして攻守のバランスに苦心する時期もあったが、システムが4-4-2になって、左サイドハーフで起用されると水を得た魚のように輝き出した。

強烈なインパクトを残したのが第19節の浦和レッズ戦だ。本拠地、埼玉スタジアムに乗り込むと圧巻の2ゴール。中学、高校時代を過ごした“古巣”を相手に個の力で見せつけた。ただ、自らの活躍を振り返る松尾の表情は至ってクールだ。「レッズ戦だからといって特別に意識することはな

かったです。それがかえて良い結果につながったのかもしれない。」

しかし——。松尾のシーズンは唐突な形で終わりを告げる。浦和戦から3試合後の第21節のベガルタ仙台戦で接触プレーによって左肩を負傷してしまったのだ。12試合を残していたが、7ゴールを挙げていたトップスコアラーが復帰することはなかった。「トレーナーやドクターと話して、しっかり治して来シーズンに切り替えよう。1シーズンを通してプレーしたかった気持ちはありますが、サッカー選手に怪我はつきものなので仕方ないと思っています」

#### 自分の一番のウリは成長力

これまでのサッカーキャリアは順風満帆ではなかった。浦和のユースでの序列は下から数えた方が早かった。有名大学のセレクションすら受けられず、サッカーを辞めることも考えた。

「僕自身はバツとする選手じゃなかった。でも、自分の武器を見つけて、課題を探して、伸ばしていけるのは強みだと思っています」

松尾いわく「レベルが高い試合になればなるほど研ぎ澄まされる」という。まるでドラゴンボールの孫悟空のようだ。強い相手と戦いながら、自分の中に眠っていた才能を呼び起こしていく。他の人より時

間がかかったとしても、自分だったら辿り着ける。松尾の中にはそんな成功体験がある。大学時代、プロからオファーがまったく来ていなかったときでも不思議とプロになれると思っていた。

「なんとなく、やれるんじゃないかって。そんな根拠のない自信があるんです(笑)。自分の一番のウリは成長力だと思っています」

J1での2年目となる今シーズンも壁にぶつかっているのは間違いない。松尾のドリブルが知れ渡り、警戒されるようになった。左サイドでボールを持てば1人のみならず2人がついてくる。「僕が突破しても周りに誰もいないこともあった。ハタから見たら空回っているように見えていたかもしれません」

チームの戦い方が変わった中で、そこにどうやって自分の武器をアジャストしていくのか。これまでに出場した14試合は松尾にとって成長の糧になっている。

#### 自分自身に憤りを感じる

ここまで14試合0得点。7ゴールを挙げた昨シーズンのトップスコアラーが、これだけゴールから見放されてしまうとは誰が予想できただろうか。「肩を怪我して復帰してから1点も決めていない。僕自身もゴールがないことに憤りを感じています。この

ままじゃ終われない。逆に、このまま終わるようだったら僕のサッカー人生も終わってしまうんじゃないかという危機感があります」

誰もが松尾の復活を待ち望んでいる。いや、「復活」という言葉は適当ではないかもしれない。目の前に立ちだかした壁を乗り越えた松尾の覚悟を待ち望んでいる。

「今は徐々に試合が楽しみになっています。チームに勢いをもたらすようなプレーをしたい」

8月9日の名古屋グランパス戦。ホームで迎える中断明けの試合は、後半戦を占う上で重要な意味を持つ。マッシモ フィッカデンティ監督が率いる名古屋を撃破できれば自信になるのは間違いない。「今のチームに必要なのは勝って自信をつけること。全チームとあたって、横浜FCは簡単に勝てると思われている。それを覆さなきゃいけない。もっとやりつらく、しぶとく戦うことができれば」

チームはずっと勝てなかった。1点も決められなかった。何もかもがうまくいかなかった。ただ、まだ巻き返すための時間は残されている。「幸いなことに僕たちと残留ラインの勝ち点はそこまで離れていない。試合数的にはひっくり返せない数字ではありません。僕たちは一番下なので何も失うものはない」

横浜FCの、松尾の逆襲が始まる。

発行 株式会社横浜FCメディアセンター 編集 株式会社メディアセンター 印刷 株式会社メディアセンター 発行所 株式会社メディアセンター 東京都品川区東品川2-2-10 TEL.03-3761-6100



# PLAYERS FILE 横浜FC選手一覧

<b>監督</b> 早川 知伸 Tomohiko HAYAKAWA 1977年7月11日生 静岡県出身	<b>1 GK</b> 大内 一生 Issa OUCHI 2000年9月6日生 184cm/79kg イタリヤ出身	<b>2 DF</b> マギーニョ MAGGIORINI 1992年1月6日生 175cm/68kg ブラジル出身	<b>3 DF</b> 袴田 裕太郎 Yutaro HAKAMATA 1996年5月24日生 183cm/75kg 静岡県出身	<b>4 DF</b> 高橋 秀人 Hiroyuki TAKAHASHI 1987年10月17日生 184cm/75kg 群馬県出身	<b>5 DF</b> ガブリエル コスタ フランサ GABRIEL COSTA FRANCA 1995年3月14日生 181cm/78kg ブラジル出身
<b>6 MF</b> 瀨古 樹 Tatsuki SEKO 1992年7月14日生 175cm/69kg 東京都出身	<b>7 MF</b> 松浦 拓弥 Takuya MATSUURA 1988年12月21日生 167cm/64kg 静岡県出身	<b>8 MF</b> 齋藤 功佑 Kosuke SAITO 1997年6月16日生 170cm/61kg 神奈川県出身	<b>9 FW</b> クレーベ KLEBER 1990年5月2日生 187cm/83kg ブラジル出身	<b>10 MF</b> 中村 俊輔 Shunsuke NAKAMURA 1978年6月24日生 178cm/71kg 神奈川県出身	<b>11 FW</b> 三浦 知良 Kazuyoshi MURA 1967年2月26日生 177cm/72kg 静岡県出身
<b>13 FW</b> 小川 慶治朗 Keijiro OGAWA 1992年7月14日生 170cm/67kg 兵庫県出身	<b>14 FW</b> ジャーメイン 良 Ryo GERMAIN 1995年4月19日生 182cm/75kg 神奈川県出身	<b>15 MF</b> 安永 玲央 Reo YASUNAGA 2000年11月19日生 177cm/72kg 東京都出身	<b>17 DF</b> 武田 英二郎 Eijiro TAKEDA 1988年7月11日生 173cm/71kg 神奈川県出身	<b>19 DF</b> 伊野波 雅彦 Masahiko INOHA 1985年8月28日生 179cm/74kg 宮崎県出身	<b>21 GK</b> 市川 暉記 Akinoi ICHIKAWA 1998年10月19日生 190cm/86kg 神奈川県出身
<b>22 DF</b> 岩武 克弥 Katsuya IWATAKE 1996年6月4日生 173cm/70kg 大分県出身	<b>23 DF</b> 前嶋 洋太 Yota MAEJIMA 1997年8月12日生 178cm/67kg 神奈川県出身	<b>24 DF</b> 高木 友也 Yuya TAKAGI 1998年5月23日生 175cm/70kg 神奈川県出身	<b>26 DF</b> 韓 浩康 HAN Hoang 1993年9月18日生 186cm/80kg 京都市出身	<b>31 FW</b> サウロ ミネイロ SAULO MINERO 1997年6月17日生 184cm/85kg ブラジル出身	<b>44 GK</b> 六反 勇治 Yuu ROKUTAN 1987年4月10日生 188cm/80kg 鹿児島県出身
<b>27 DF</b> 中塩 大貴 Daki NAKASHIRO 1997年6月6日生 181cm/67kg 埼玉県出身	<b>28 GK</b> 猿田 遥己 Henki SARUTA 1999年4月23日生 191cm/93kg 東京都出身	<b>30 MF</b> 手塚 康平 Kohei TEZUKA 1996年4月6日生 176cm/66kg 栃木県出身	<b>39 FW</b> 渡邊 千真 Kauna WATANABE 1986年8月10日生 182cm/79kg 長崎県出身	<b>49 GK</b> スベト ブローゼン SVEIN BRODENSEN 1997年3月22日生 188cm/89kg ドイツ出身	<b>50 FW</b> フェリペ ヴィゼウ FELIPE VIZEU 1997年3月12日生 185cm/83kg ブラジル出身
<b>37 MF</b> 松尾 佑介 Yusuke MATSUO 1997年7月23日生 170cm/62kg 埼玉県出身	<b>38 MF</b> アルトゥール シルバ ARTHUR SILVA 1995年4月26日生 180cm/80kg ブラジル出身	<b>39 FW</b> 渡邊 千真 Kauna WATANABE 1986年8月10日生 182cm/79kg 長崎県出身			

### スターティングメンバー予想

13 小川 慶治朗  
7 松浦 拓弥  
39 渡邊 千真  
38 アルトゥール シルバ  
2 マギーニョ  
6 瀨古 樹  
19 伊野波 雅彦  
17 武田 英二郎  
26 韓 浩康  
44 六反 勇治

明治安田生命 J1リーグ 2021シーズン 戦績  
**20位 [2勝5分15敗]**  
※2021年07月11日時点

### 対戦チームメンバー一覧

#### 名古屋グランパス

【監督】マッシモ フィッカデンティ

1 GK ランゲラック	17 DF 森下 龍矢
2 MF 米本 拓司	18 GK 渋谷 飛翔
3 DF 丸山 祐市	19 FW 齋藤 学
4 DF 中谷 進之介	21 GK 武田 洋平
5 MF 長澤 和輝	22 GK 三井 大輝
6 DF 宮原 和也	23 DF 吉田 豊
7 MF 阿部 浩之	24 MF 石田 凌太郎
8 FW 柿谷 曜一朗	25 FW 前田 直輝
9 FW 山崎 凌吾	26 DF 成瀬 峻平
10 FW ガブリエル シャピエル	27 MF 児玉 駿斗
11 FW 相馬 勇紀	28 DF 吉田 晃
13 DF 藤井 陽也	30 MF 阿田 英将
14 DF 木本 恭生	31 MF 吉田 温紀
15 MF 稲垣 祥	44 FW 金崎 夢生
16 FW マテウス	

### TODAY'S POINT 今日の見どころ

「ウノゼロ」。イタリア語で1-0での勝利を意味する言葉は、マッシモ フィッカデンティ監督が率いる名古屋グランパスの代名詞となっている。今シーズンの名古屋は11勝しているが、そのうち7試合が1-0だ。堅守をベースに粘り強く戦いながら、どこかで1点をとって全員で守り切る。イタリア人指揮官の哲学がチーム全体に浸透している名古屋は間違いなく手強い。勝敗の鍵を握るのは「先制点」だろう。名古屋は先制逃げ切りが必勝パターンなので、横浜FCが先制できればリズムを狂わせることができる。追い付かなければならぬと前掛かりになったところで、素早いカウンターから追加点を決めるのが理想的な試合展開だ。逆に、名古屋に先制点を与えてしまうと、かなり難しいゲームになってしまう。マテウスや前田直輝といった高速ドリブラーは長い距離を運んでフィニッシュまで持ち込むので要注意だ。横浜FCは第22節のサンフレッチェ広島戦を1-0で勝った後、後半戦に向けて福島のリーグでトレーニングキャンプを行った。戦術面の確認はもちろん、新戦力との融合を図った成果も出て、強豪を相手に勝ち点3をもち取りたい。

### RECOMMEND GOODS

グッズ担当便りvol.11

■「サマーユニフォームグッズ」「フリ丸グッズ第二弾」がついに発売!!  
今節の名古屋グランパス戦より、夏季期間に開催するホームゲーム3試合で着用するサマーユニフォームや、大人気クラブマスコットのフリ丸グッズ第二弾などなど、そのほかにも新商品が盛りたくさん!中でもおススメグッズをピックアップしました。みなさん、ぜひグッズ売店にお越しください!お待ちしております♪

<サマーユニフォームGOODS>  
場内ホームゴール裏グッズ売店横「サマーユニフォーム販売ブース」

【オフィシャルサマーユニフォーム1st(プレーヤーズモデル)】  
●価格:25,630円(税込)  
●サイズ:S/M/L/XL/3XL  
●カラー:ブラック  
●場所:場内ホームゴール裏グッズ売店横「サマーユニフォーム販売ブース」/場内メインスタンドグッズ売店  
※GKオフィシャルサマーユニフォーム1st(プレーヤーズモデル)は公式オンラインストアのみの発売となります。スタジアム販売はございません。

【クルーネックTシャツ(BLK)】  
●価格:3,300円(税込)  
●限定販売数:合計50着  
●サイズ:S/M/L/XL  
●カラー:ブラック  
●素材:綿

【ポロシャツ(BLK)】  
●価格:3,960円(税込)  
●限定販売数:合計50着  
●サイズ:S/M/L/XL  
●カラー:ブラック  
●素材:ポリエステル

【3Dウォッシュバブルマスク(サマーユニフォームver.)】  
●価格:1,200円(税込)  
●限定販売数:合計300枚  
●サイズ:・Sサイズ:約20cm×13.5cm  
・Mサイズ:約21cm×14.5cm  
・Lサイズ:約22cm×15cm  
●カラー:ブラック  
●素材:表面 ポリエステル100%、裏面ポリエステル78%+レーヨン22%

【ユニフォームペアぬいぐるみ(サマーユニフォームver.)】  
●価格:4,840円(税込)  
●限定販売数:49個  
●サイズ:座った状態:約200mm  
全長:約260mm  
●ラインナップ:No.6 瀨古樹/No.10 中村俊輔/No.11 三浦知良/No.37 松尾佑介/背番号なし  
●素材:ポリエステル

### SPOT EVENT 「FULIEの夏、はじめました」開催

あれやこれやの「夏」コンテンツで「FULIEの夏」を感じながら楽しんでください!!

★「フリエの夏祭り ～スタジアム緑日2021～」  
「フリエの夏祭り」で暑さを吹き飛ばしながら「夏」を楽しみましょう!  
◀緑日ブース▶  
受付で緑日チケットをお買い求めください。  
スーパーボールすくい(200円)/お菓子すくい(200円)/コイン落としゲーム(100円)/射的(300円)/ラムネ販売(100円)  
●場所:ホームゴール裏入場ゲート横 ●時間:15:00～キックオフまで  
※準備数が売り切れ次第終了

★選手私服フォトパネル登場!  
選手たちの個性あふれる私服姿のフォトパネルが登場!選手たちと記念撮影をどうぞ!  
●場所:ホームゴール裏入場ゲート横 ●時間:15:00～キックオフまで  
●パネル選手:No.1大内一生/No.2マギーニョ/No.3袴田裕太郎/No.9クレーベ/  
No.14ジャーメイン良/No.17武田英二郎/No.22岩武克弥/No.37松尾佑介

★フリ丸グッズ第二弾  
場内ホームゴール裏グッズ売店内「フリ丸グッズ販売ブース」  
※購入の個数制限を設けさせていただきます。お一人様につき3点までとさせていただきますのでご了承ください。上記数量以上お買い求め希望の方は再度列にお並びいただけますようお願いいたします。

【フリ丸Tシャツ(いやっほーいっ)】  
●価格:3,300円(税込)  
●初回販売数:合計50着  
●サイズ:S/M/L/XL  
●カラー:ホワイト

【フリ丸フードバスタオル】  
●価格:3,190円(税込)  
●初回販売数:100枚  
●サイズ:H65cm×W120cm  
●素材:ポリエステル

「FULIEの夏、はじめました」の詳細はこちらから  
<https://yokohamafc.com/kickoff/202108091800nagoyagrampus>



# RECORD THE BLUE J1 第23節名古屋グランパス戦に向けて

8月9日 2021シーズン後半戦のキックオフ。トップチームはこの中断期間中、Jヴィレッジでのトレーニングキャンプを実施しました。

ここまでの結果を踏まえ、「J1残留」を目標ではなく必ず成功させるべきミッションとして選手たちと改めて共有し、この名古屋グランパス戦に向けて準備をしてきました。キャンプでは、前半に大きな課題となった守備の細かい修正を何度も行い、さらにこれから残留争いのギリギリの戦いで勝利を手繰り寄せられるタフさを身に付けるため、強度をあげたフィジカルトレーニングも並行して行いました。

ファン・サポーターのみならず心配していたチーム内でのコミュニケーションも若手、ベテラン関係なく、練習中もそれ以外でもたくさん話し込む姿が見られました。このキャンプ期間中に、戦術の浸透、フィジカルの充実、コミュニケーションと基本的な部分ですが非常に高められたと感じています。

残り試合は16試合。一試合一試合、1分1秒を無駄にせず、J1残留というミッションを成功させ、ファン・サポーターのみなさんと喜びを分かち合える瞬間をつかみ取ることを考え戦います。

この後半戦の巻き返しに期待し、引き続き応援をお願いいたします。

(広根/松本雄一)



## 晃鈴産業 & FIFTY CLUB SPECIAL MATCH

今節は「晃鈴産業 & FIFTY CLUB SPECIAL MATCH」。株式会社晃鈴産業とFIFTY CLUBIについてご紹介します。

株式会社晃鈴産業 (<http://koreis.co.jp/>)

横浜FCを長年支えるオフィシャルパートナー。トレーニングウェアの袖にロゴが入っています。生産工場の自動化コンサルティングを主におこなっている企業です。横浜で創業60周年を迎え、実は「ニッパツ三ツ沢球技場」でお馴染み、日本発条株式会社さんとも取引があります。工場の自動化とは、工場の生産ラインで、これまで手作業で対応していた工程を、ロボットで自動化することです。手作業からロボットに切り替えることによって、効率アップだけでなく、作業に当たる方の安全面にも配慮できます。1つ1つの工場さんが抱える様々な課題に沿った解決策を提案できるので、機械装置設計、製造はぜひご相談ください。



FIFTY CLUB (<http://www.fiftyclub.jp/>)

立ち上げから今年で14年目、神奈川県社会人サッカー1部リーグ所属のサッカーチーム。過去に横浜FCに在籍したジャンゴこと大久保哲哉選手が現在活躍しています。

FIFTY CLUBは、フィフティクラブフィールド相模原というコート運営をしながら、サッカースクール、テニススクール、バスケットスクールを運営しています。サッカーだけでなく、様々なスポーツにも取り組んでいるクラブです。社会人アスリートの支援も行っており、子どもから社会人までスポーツを通じて地域に貢献出来る会社を目指しています。公式戦の多くは横浜FC東戸塚フットボールパークで開催していますので、ぜひ応援よろしくお願いいたします。



### 2021 横浜FC オフィシャルパートナー

ONODERA GROUP	レイ	FRONTIER	FORSIDE	FUDEAL CREATIO	DRAFT
soccer junky	GUILD STUDIO	gremz	CLEANUP INTERNATIONAL	笑顔道	エス商グループ
晃鈴産業	macnica	NITTAI Co., Ltd.	Qit	ESUO	
NHKニッパツ	Arxiduc Audio	okamura	NONKA	横浜未来	明治安田生命
List	DISK GARAGE	WAKAYAMA 多摩大学	Nightets 西鉄旅行	SYLA	SHONAN
新井隆吉	東日本建設	DR.ストレッチ	Technage	conEXion	Hyper Knife
SUNS CO., LTD.	カバヤ薬局	ほけんの窓口	横浜シミズ	平倉 社労士	SAKURUG
TAIYUSHA	中川 中川 中川	会津 会津	会津 会津	会津 会津	会津 会津
新東通信	BUDDY	J:COM	FIFTY CLUB	にしかわ薬局	QUAD
東邦オート	NAAGATA	SADA	SHIBAHARA	100% 新築	PRTIMES
DOCTORAIR	SUYAMA	相模バス			

### YOKOHAMA FC 2021 横浜FC あしながドリーム基金

私たちは横浜FCを応援しています。

**横浜FCあしながドリーム基金**

横浜FCの「あしながドリーム基金」を通じた活動に多くの企業様、団体様、個人の方にご賛同いただいております。

本基金は、神奈川県内の養護施設、介護施設、小学生に向けたホームゲームご招待や、横浜市内の団体へ新型コロナウイルス対策支援物資や子どもたちの試合観戦のための資金として活用させていただきます。

- イー・コネクション株式会社
- 西郷雄志馬診療所
- 瀧辺建設株式会社
- 税理士法人橋本パートナーズ
- 株式会社リバーエースター
- 加藤建設株式会社
- 株式会社構想スタイル
- 株式会社ベニハウス
- 三沢電機株式会社
- ソノバートーナルサービス株式会社
- 株式会社タナホーワークサービス
- 株式会社清光社
- 奈良造園土木株式会社
- 相模園土木株式会社
- gootara cafe
- 株式会社コナート
- トレド館士のアメニティ
- 野中製菓株式会社
- 稲垣薬品興業株式会社
- 株式会社アイネット
- 株式会社イサワフ
- ロックベイト株式会社
- 神奈川総合設備株式会社
- 株式会社イーワックス
- 株式会社ダイイチ
- 株式会社ミナパン
- 株式会社共益
- 山田アービサー 総合事務所
- 株式会社ホマ
- Ex tube
- AOYAMA株式会社
- 石黒秀雄
- アイケーン株式会社
- 株式会社VLSシステム
- 社会福祉法人日本保済協会横浜支部
- 首都高メンテナンス神奈川株式会社
- 鈴木伸彦
- リストグループ
- 小倉建設株式会社
- 株式会社原町加工
- 一般社団法人神奈川県保健協会
- 日経びびあ株式会社
- 株式会社CU
- 株式会社理業工業
- 株式会社山田商店
- 横浜リール合同会社
- 株式会社インターパーク
- リスモンビジネス・ポータル株式会社
- 藝業造園株式会社
- 高橋秀人
- MS神奈川新聞株式会社
- 株式会社ニワ
- セブンイレブン横浜市沢町店
- 株式会社テラテック
- 有限会社正木建築研究所
- アドレステック株式会社
- HOLDONA株式会社
- エヌ・エフ・テック株式会社
- 株式会社協立電気商会
- パナックジャパン株式会社
- ALEGRIA
- 株式会社ジェイクスフィールド
- 株式会社グリーンパートナーズ
- 原廣株式会社
- 株式会社デンク
- エース株式会社
- 株式会社東工務店
- 北海ランニング協会
- Izakayaがみ
- 株式会社オンザウェイ
- 株式会社東工務店
- 株式会社ジヨミジ
- 株式会社マクニカ
- 非営業株式会社
- 株式会社キョト
- 株式会社ティーン・アンド・エス・システム
- 横浜セルモ株式会社
- 長田広告株式会社
- 株式会社フレッシュハウス

Jリーグ選手会長をつとめる横浜FCの高橋秀人選手も、子どもたちのために何かしたいという気持ちから「あしながドリーム基金」に共感し、賛同しています。横浜FCでは引き続き、「あしながドリーム基金」を通じて取り組みを進めて参ります。